

都市構造図



美原町地域の役割

美原町地域では、行政区の設置を念頭に、より質の高い支所行政・住民自治を市域全体へ波及・浸透させるモデル的地域としての役割が期待されます。

また、関西圏での拠点都市をめざす新市の南河内地域及び奈良県中部との交流結節拠点としての役割も期待されます。

さらに、自然環境と調和のとれた都市機能を持つ地域生活拠点として、新たな役割を担う可能性を有しています。

美原新拠点の整備

美原町地域の中心核として、行政・文化・保健医療・社会福祉などの機能の集積を図るとともに、都心連携軸と東部新都市軸及び南河内地域等を結ぶ交流機能を有する拠点として総合的なシンボルゾーンの形成を図ります。さらに、商業施設の配置や交通アクセスの拡充に努め、拠点全体を集客力の高いゾーンとします。

また、黒姫山古墳と河内銹物師の発祥の地である大保(だいほ)地区を中心とする歴史ゾーンでは、歴史と暮らしが調和した活気に満ちあふれる地域整備をめざします。